

「お？」と思った仰高祭（春）

今年から文化祭は秋に移すこととなり、行事の主体は3年生から2年生へとバトンタッチすることとなりました。3年生は秋には総合型選抜入試対策やら就職面接などが控えていますので、文化祭を中心に運営するのは負担となってしまいうからです。しかし、「今年の3年生がそれでは可哀想だから、春文化祭を開催してあげましょうよ。」という健教頭の空のように広く、太陽のような温かい心のおかげで、春文化祭を開催することになりました。

今回は台風の影響もあり天候は最悪な状況の中での開催となり、屋外で予定していた模擬店は早々に切り上げざるを得なくなってしまい、生徒の皆さんには本当に残念な形となり、大変申し訳ありませんでした。その一方で、体育館では雨音がする中でしたが、生徒たちのパフォーマンスは例年以上に素晴らしく、大いに盛り上がった文化祭となりました。

体育祭は予定していた土曜日から月曜日に変更し、天気もグランドコンディションも最高の中で開催することができました。文化祭の不完全燃焼を、体育祭で一生懸命表現しようとする生徒たちがとても素晴らしかったと思います。学年対抗となった今回ですが、競技に参加する生徒も、それ以外の生徒も皆が本気で応援し合う姿が見られました。運営も教員が前に出るのではなく、生徒が主体的に進められるように、先生たちにはちょっと我慢しながらサポートしながら進めてもらいました。生徒の皆さんの力で作り上げた体育祭に少し近づけたのではないのでしょうか。

最後の私からの講評で、生徒たちに述べた内容は以下の2つでした。

①メリハリある体育祭だったかどうか

- 大いに改善が求められると思います。楽しいだけ、おもしろいだけでは不十分。
- 生徒自身でルールを明確にしていき、当事者としての意識を高めましょう。

②本気で応援し合う雰囲気をつくることのできたのか

- 大変よかったと思います。さらにもっと良くしていけるとと思います。

そして、私がこの上半期で最も感動した瞬間がありました。富士山GOGOエフエムさんにお礼を述べた時、生徒たちから自然と拍手が起こりました。これまでになかった光景でした。感謝したいという気持ち、それを形にしたいと思う気持ち、そしてそれを形にしていんだという雰囲気がそこにありました。御殿場西高校、きっとこれからどんどん良くなる！と感じた瞬間でした。



ChatGPT活用授業研修がTBS（Nスタ & NEWS 23）で放送されました

今年に入り、ChatGPTが毎日のようにニュースを賑わせています。AI時代の到来、AIが我々の手についに到達してしまったことで、あらゆる業界に激震を与えました。御殿場西高校では「ChatGPT活用授業研修」ということで、生徒も教員もいかにこのAIと向き合い、日々の学びや業務の中に取り入れていくのかが問われています。また、これまでの学校のあたりまえは、これからの非常識となる時代がいよいよ来たのかもしれない。時代の変化から目を背けたり、規制や管理で押さえつけるのではなく、いかに共存していくのか。

番組では山崎先生の授業の様子、日々の業務の様子、葛藤のような一面も見られ、とてもいい感じでした。生徒のみんなもありがとうございました！



ChatGPT活用授業研修 第3弾

さて、引き続きChatGPTネタとなってしまいますが、第3弾となる研修を6月28日に実施します。今回は、近隣の幼保小中学校の先生方と一緒に学ぶというもの。これからの学びを公立私立の枠を超えて、学校の種類を超えて、シームレスに学び合っていきましょうというコンセプトです。講師には、コーチングやアクティブラーニングに関する多くの書籍を執筆されている本間正人先生（京都芸術大学教授）を招き、いかに生徒の学びに焦点を当てた授業を実践していくかということになります。そう、あくまでChatGPTは学ぶ上での手段の一つであり、文房具の一つに過ぎません。ただし、非常にパワフルなツールですので、その特性とリスクを理解した上で使うことが求められます。

学びの枠はこうして学校の外側へと広がります。先生方の学びもどんどん広がっていきます。まさにGo Beyond!!

研修講師

本間正人 先生
1959年、東京都生まれ。東京大学文学部卒業、ミネソタ大学院修了。ミネソタ州政府貿易局、松下政経塾研究担当、NHK教育テレビ「実践ビジネス英会話」講師などを歴任。「教育学」を超える「学習学」の生みの親であり、誰もが学習歴を更新し続ける社会を提唱する。現在、京都芸術大学教授、松下政経塾主任、NPO法人学習学協会代表理事などを務める。コーチングやポジティブ組織開発、ほめ言葉などの著書77冊。（松下政経塾より）

研究授業担当者

英語
安田 藤子
教えるのをやめます
Learn for yourself

数学
山崎 敦登
対話と思考を
ChatGPTとともに

理科
御嶺 紫苑
AIが作る科学を
信じるか

公開授業研修
ChatGPT
活用授業研修
「教える」から「学ぶ」へ

御殿場西高等学校では、ChatGPTを授業内で生徒自身が活用し、それぞれの学びの中に取り入れていくことを目指しています。4月以降、第1回研修は教員向け、第2回研修では生徒を交えた公開授業を行いました。第3回となる今回は、講師に本間正人先生をお招きし、ChatGPTをいかに授業内で活用し、生徒一人ひとりの主体的な学びを実現するのかを研修します。また、近隣の幼保小中学校の先生方と、学校種を超えたシームレスな学びの実現も目指していきます。

日時：6月28日 13:10~
場所：御殿場西高等学校
対象：幼保小中学校の先生方
内容：公開授業、振り返り

保護者の皆様へ

本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。先日の仰高祭では悪天候の中にも関わらず、生徒たちのために多大なサポートをいただき、本当にありがとうございました。また、体育祭では平日にも関わらず多くの方々のご来場をいただけましたことも、大変嬉しくありがたく感じております。秋の文化祭に向け、より良いイベントになるように生徒と教職員一同準備して参りたいと思いますので、引き続きよろしく願いいたします。

さて、各地区にて保護者会が行われております。保護者の皆様と直接お話ができる非常に大切な機会であり、私も毎日楽しい時間を過ごさせていただいております。こうした時代だからこそ、「手触り感」「人らしさ」「つながり」を感じられるコミュニティにしていけたらと思います。これからも何卒よろしく願いいたします。

